

3

将来の変化に対応できる 開放的で一体感のある施設

吹抜けと中庭による視覚的に連続した空間構成と
将来のニーズの変化に対応できる施設づくり

東京都立芦花高等学校

学科等/単位制・普通科 クラス数・生徒数/18クラス・720人 建築主/東京都

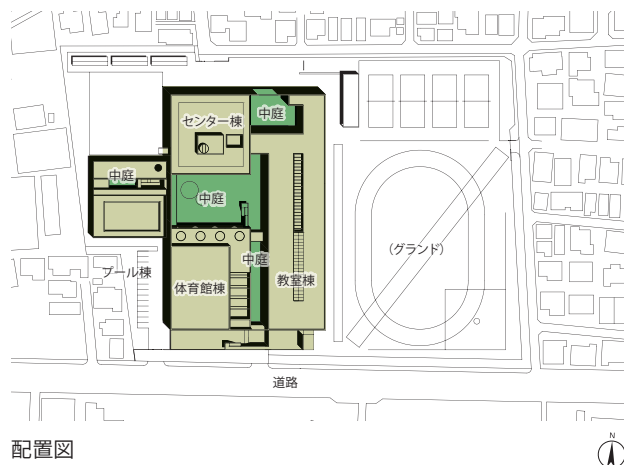
所在地/東京都世田谷区粕谷3-8-1 工事種別/新築 敷地面積/27,621㎡ 延床面積/15,615㎡ 竣工/2002年3月

計画・整備のねらい

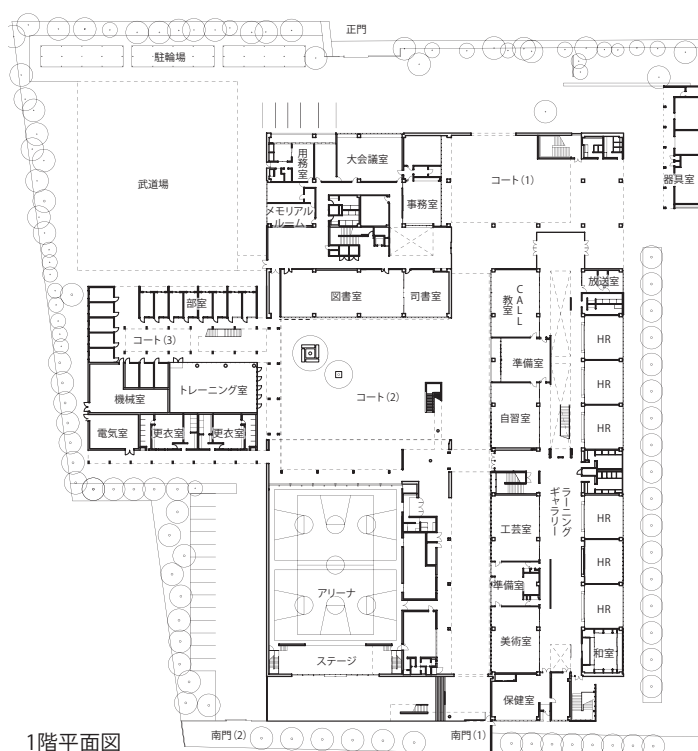
- 中庭を活かした回遊性のある建物配置と教室棟の吹抜けにより全学の一体感を創出
- 将来のレイアウト変更に対してフレキシブルに対応できる施設計画



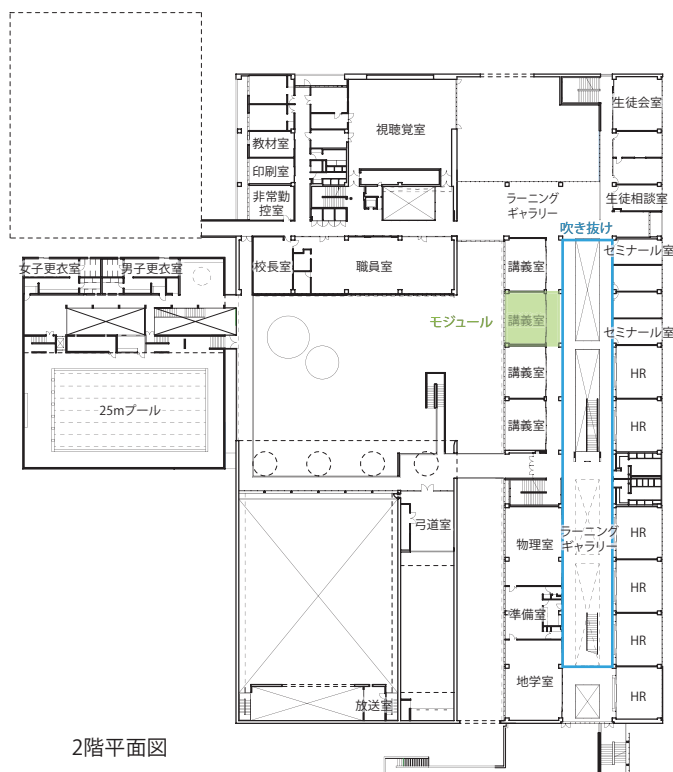
俯瞰写真



配置図



1階平面図



2階平面図

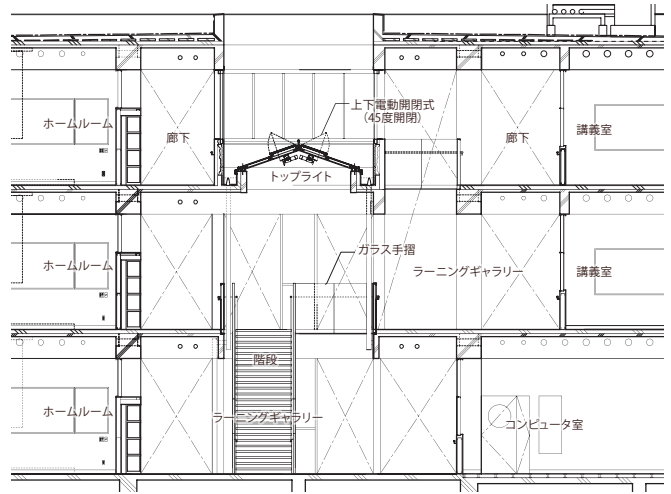
計画・整備のポイント

○教室棟の中廊下の吹抜けは、トップライトとガラス手すりにより開放感を確保



明るい教室棟の吹抜け。

自然採光、換気を兼ねた
煙感知連動のトップライ
ト。



施設整備の工夫点

○快適で変化に富んだ学習・生活空間

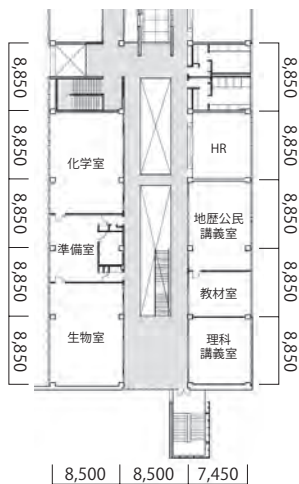


吹抜け空間の下部は、ラーニ
ングギャラリーと呼ぶラウンジと
なっている。

1階図書室。玄関に近く、利用しや
すい位置に配置。落ち着いた雰
囲気。



○将来のレイアウト変更などに対応できる平面・構造計画



3階教室棟の平面図。コンク
リートの壁をできる限り減ら
し、部屋を間仕切る位置の自
由度を高めた。

梁の高さをそろえ、また、あら
かじめ設備更新時の配管用
の穴を設けている。

梁の配管穴



教育効果のポイント

○回遊性のある空間構成とすることにより、単位制高校のため増加する、生徒の教室活動を円滑化。

○随所にあるオープンスペースにより、空き時間や部活動時の交流を支援。